

## HEM—Net シンポジウム

### 「大規模災害時におけるドクターヘリ運用体制の構築と連携協力」

#### 1 趣旨

2015年7月及び本年2月に、防災基本計画が改正され、ドクターヘリを災害支援ヘリコプターとして位置付けるとともに、「厚生労働省等はドクターヘリの運用体制の構築等を通じて救急医療活動等の支援体制の整備に努めるもの」とされたところであるが、本年4月に発生した熊本地震においても、自衛隊、消防、警察等のヘリとともに、ドクターヘリが大きな任務を果たしている。ドクターヘリは、今年度、全国で50機を超えるまでに配備が進む予定であり、平時の救急医療等での活動に加え、今後いつどこでも起こりうる大規模災害時の役割は益々期待される場所である。

このような中、国においては、「大規模災害時のドクターヘリ運用体制構築に係る指針（仮称）」を策定中であり、大規模災害時におけるドクターヘリの運用や被災地での連携協力について、熊本地震への対応等の最近の動向も踏まえ討議し、必要な提言を行うこととする。

2 開催日時 2016年12月1日（木）13時30分～17時30分

3 開催場所 全国町村議員会館 2階会議室（千代田区一番町25番）

#### 4 内容

○ 基調講演 「近年の災害対策基本法改正とこれからの大規模災害対応」

講師 内閣府大臣官房審議官（防災担当） 緒方俊則氏

○ パネルディスカッション

「大規模災害時におけるドクターヘリ運用体制の構築と連携協力」

- ・厚生労働省地域医療計画課災害時医師等派遣調整専門官 小谷聡司氏
- ・熊本地震・厚生労働省DMAT事務局副本部長（ドクターヘリ統括本部長）  
前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科副部長 町田浩志氏
- ・熊本地震・熊本県災害対策本部 DMAT調整本部副本部長（ドクターヘリ調整部担当）  
佐賀県医療センター好生館救命救急センター副センター長 佐藤友子氏
- ・日本航空医療学会 災害時におけるドクターヘリのあり方検討委員会委員長 早川達也氏
- ・消防庁国民保護・防災部広域応援室長 仲村吉広氏
- ・JAXA 災害対応航空技術チーム主任研究開発員 小林啓二氏
- ・ウェザーニューズ航空気象コンテンツグループ グループリーダー 高森美枝氏